

事業所名

多機能型サービスあすも

支援プログラム

作成日

令和7 年

3 月

1 日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所がお子様にとって「楽しい」「安心できる」場所となって欲しいと考えています。</li> <li>・利用者様にとっての「ふくし」。「ふ～ふだん」「く～くらしを」「し～しあわせに」出来ればと考えています。</li> </ul>					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様一人ひとりの特性等に合わせスケジュールや活動を組み、「個性」を重視した療育を行っています。</li> <li>・「遊び」を通じて楽しみながら色々な事を学べるようし、個別活動から徐々に小集団や集団での活動にも参加できるようスモールステップを心掛けています。</li> <li>・「家庭支援」を大事にし、保護者様やご兄弟に関する相談支援も幅広く対応しています。</li> </ul>					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
		○児童発達支援			◇放課後等デイサービス		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題に取り組み、ボタンをかける動作ができるようになる。</li> <li>・大きさや質感のバリエーションを持って飽きずに取り組みを継続しやすい工夫を行います。また、動作の獲得が身辺自立をサポートする側面にも着目します。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>◇公共交通機関の利用ができる。(バスや市電)</li> <li>・事業所外での移動や交通機関の利用など、社会的な場面における移動能力の向上のための支援をしていきます。</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>○戸外活動に出かけ、色々な素材や自然に触れたり遊具で活発に遊んだりする。</li> <li>・公園や散歩などの活動設定を行います。その中で、自然物や風景・風や鳥などに、大人と一緒に関心を寄せる姿や遊具での粗大運動を元気に楽しむ姿を想定しながら、安全に思いっきり遊べるようにします。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>◇座位で5分程度の間、意識して姿勢保持ができる。</li> <li>・多動により姿勢保持が苦手な場合は椅子×足裏への継続的な刺激(足つぼなど)で対応する事も視野に入れます。</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手あそびや歌あそびを通して語彙数が豊かになっていく。</li> <li>・興味関心に応じて活動の設定を行います。促すよりも自発的に獲得していける事に重点を置き、働きかけていきます。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>◇質量や物事への誤差に適応できる。</li> <li>・「大体このくらい」のようなニュアンス的な表現での指示でも、受け取って行動に結びつける練習を行います。療育の中で、意図的にそういった場面を作っていくことで経験を重ねます。</li> <li>・人によって誤差の許容が違うことも含めて練習していきます。</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2つのうちから1つを選んで伝えることができる。</li> <li>・感触遊びの際に、色や道具を並べて提示し「選択する」を練習していきます。</li> <li>・「好みの色」「好まない色」のように選択のハードルを低く設定しながら回数をどんどん重ねていくようにします。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>◇人や場に適した言葉遣いを意識する場面が増える。</li> <li>・仲良くおしゃべりする時/何かを要求したい時/知らない人や店員と会話する時など、場や相手に応じてコミュニケーションスタイルを変化させながら親和的に関わられるようサポートしていきます。</li> </ul>	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他児と、場所の共有ができる。(並行遊び)</li> <li>・好きな活動(集中できるもの)でポジティブに経験を重ね、集団の中に属している感覚の芽生えに繋がります。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>◇状況に合わせて自分の行動を調整できる場面が増える。</li> <li>・活動内容と進捗具合・意欲を照らし合わせて切り替えが出来たり、必要に応じては後回しもOKとしたり、柔軟に日課に取り組めるようサポートします。</li> </ul>	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の子育てに関する困り事に対する相談援助を行います。</li> <li>・送迎を行います。日々、引継ぎ事項に加え家庭での様子や相談事などに関して、打ち明け易く風通しの良い関係性でいられるよう努めます。</li> </ul>		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>○入園、入学に向けての身辺自立/ルーティン化された活動への取り組みを想定して働き掛けていきます。</li> <li>○関係機関と連携し、可能な限り統一した支援を行います。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様が通う学校等関係機関との連携を積極的に実施しています。</li> <li>・児童館を始め地域施設に出かけての活動を通して地域住民との交流を図ります。</li> <li>・地域猫ボランティア活動への参加を行っています。</li> </ul>		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部研修の実施</li> <li>・年間を通して「あおいそら」さんのコンサルテーションを受け、研修やモデルケースでのケーススタディを行っています。</li> </ul>	
主な行事等		<p>年齢や興味関心に応じて多種多様です。 例：ピクニック/海水浴/カラオケ/ボウリング/プール/児童館/ソリ滑り/公共施設(キッズスペースや博物館、図書館)の利用 など</p>					